

科目名	卒業研究ゼミ2（卒業必修）			
授業形態	演習	学年	2	
開講時期	2022年度 前期～後期	単位数	2	
担当教員	北本 雅久			
内容および計画	「文字と図による視覚表現の展開」をテーマに研究制作を行う。前半は各自の研究制作と並行して「文字」と「図」に関する複数の課題制作に取り組む。グラフィックデザインにおける「文字」と「図」の関係性を軸に、制作～プレゼンテーション～ディスカッションを繰り返し行うことで、デザイナーに必要な発想力や表現力、展開力を養っていく。さらに過去から現在に至る優れたデザイン作品の鑑賞や、デザイン傾向のリサーチを通して、グラフィックデザインに対する本質的な理解を深めていく。後半は各自の研究制作に専念し、視覚表現の可能性を探求していく。			
1	ガイダンス 卒業研究の取り組み方について			
2	課題1 制作			
3	課題1 制作			
4	課題1 制作			
5	課題1 プレゼンテーション、講評			
6	課題2 制作			
7	課題2 制作			
8	課題2 制作			
9	課題2 プレゼンテーション、講評			
10	課題3 制作			
11	課題3 制作			
12	課題3 制作			
13	課題3 プレゼンテーション、講評			
14	プレ中間発表要旨原稿作成			
15	プレ中間発表準備			
16	夏季休業中の研究および制作活動報告会			
17	中間発表要旨原稿作成			
18	中間発表準備			
19	研究制作			
20	研究制作			
21	研究制作			
22	研究制作			
23	研究制作			
24	研究制作			
25	研究制作			
26	研究制作			
27	研究制作			
28	研究制作			
29	卒業研究発表要旨原稿作成			
30	卒業研究発表準備			
教科書				
	タイトル	著者名	出版社	発行年

特定の教科書は使用しない。必要に応じて資料を配布する。

参考書	必要に応じて授業内で紹介する。
------------	-----------------

成績評価

評価方法		割合(%)
制作物		100

課題提出は特に重視するので、授業時間内に終わらなかった課題は、授業時間外に作業を進める必要がある。

学習到達目標	卒業研究ゼミ1で習得した表現手法をもとに、歴史・文化・環境などに配慮したデザイン活動を行い、質と量を兼ね備えたグラフィックツールを制作する。
先修条件	
実務経験	実務経験あり：民間企業、大学附属美術館勤務から現在に至るまで、グラフィックデザイナーとして展覧会やアートイベントにおけるポスターなどの印刷物を数多く制作してきた。この経験をもとにグラフィックデザインの基礎と構成方法、表現方法を教授する。
その他	グラフィックデザイン（特に文字と図を用いた視覚表現）に強い関心があり、常に探究心をもって制作に取り組める学生を希望する。